

令和6年度第2回沖縄県地方創生推進会議 議事要旨

1 開催日時

令和6年11月20日（水） 10:00～11:15

2 場所

沖縄産業支援センター 会議室 308

3 報告事項

（1）「沖縄21世紀ビジョンゆがふしまづくり計画（沖縄県デジタル田園都市構想総合戦略）」 令和5年度進捗状況について

計画の概要、人口動向、重要業績評価指標（KPI）の進捗状況等について報告し、意見を求めた。

【慶田委員】

新・沖縄21世紀ビジョン実施計画の指標と本計画のKPIは重複しているのか。

【事務局 喜瀬副参事（企画調整課）】

上位計画である新・沖縄21世紀ビジョン実施計画と同じ指標を使用している。

【鈴木委員】

資料1、KPIの20番65歳以上の就業率、23番女性の平均勤続年数、24番男性の給与を100としたときの女性の給与、それぞれ3つのデータの出典元を教えてください。個人的な印象だが、沖縄の県民所得が、全国と比較して非常に低いのは、女性の労働者が多いことが、全体の所得を引き下げている1つの要因ではないのかと思っている。

【事務局 喜瀬副参事（企画調整課）】

20番は総務省の「労働力調査（基本統計）」、23番および24番は、厚生労働省の「賃金構造基本統計調査」となっている。

【鯨本委員】

データで取れるものは、分析することが良いと思うが、社会的インパクト評価や、AIのデータ分析の採用はどうか。

【事務局 喜瀬副参事（企画調整課）】

県庁内で試行的にA Iを積極的に活用していく取組も始まりつつあり、効率的な分析ができるよう、ご意見を踏まえて積極的に取り組んでいければと思う。

【鈴木委員】

資料1、K P Iの26番地域の稼ぐ力の強化は、県が行う支援のことなのか、どのような支援なのか教えてほしい。

【事務局 喜瀬副参事（企画調整課）】

企業がD Xを推進するにあたって、推進計画の策定支援、D Xに取り組むための資金的な補助、或いはそのデータの利活用に関する相談、実証的な取組への支援などのハンズオン支援を県が行っている。

【津波古委員】

K P Iがすでに100%を超えている指標がいくつかあるが、目標値の見直しはあるのか。

【事務局 喜瀬副参事（企画調整課）】

新・沖縄21世紀ビジョン実施計画において、すでに目標値を達成している指標については、目標値の見直し作業を行っている。

そのため、実施計画と同じ指標を使用している本計画は、見直した目標値が自ずと反映されることになる。

（2）企業版ふるさと納税の活用状況（令和6年度）について

企業版ふるさと納税の受入状況や人材派遣型の活用事例について報告し、意見を求めた。

【鈴木委員】

人材派遣型の企業版ふるさと納税をする企業は、どのようなメリットがあるか。

【事務局 諫山主幹（企画調整課）】

寄付に対する税額控除もあるが、企業のノウハウ活用による地域貢献、また派遣した人材の育成に繋がっていくと考えている。

閉会